

早明浦ダム・本川発電所見学バスツアー

日 時：令和7年11月29日（土）8時～18時

行 程：JR高松駅 → 本川発電所（高知県いの町）→ 道の駅「木の香」（昼食）
→ 早明浦ダム（高知県土佐町）→ JR高松駅

参加者：40名（スタッフ6名）

当日は雲一つない晴天で絶好の行楽日和となり無事に開催できました。8時15分にJR高松駅を出発し、高知県いの町にある「本川発電所」を目指します。当発電所は揚水式発電という形式で、発電所の上部にある稻村ダム調整池から、下部の大橋ダム貯水池までの高低差560mを利用し発電します。電気が余っているときは余剰電力を使って下池から上池に水を汲み上げておき、電気が必要なときはその水を下池に落として発電します。認可出力61.5万kWの発電所です。揚水式発電の仕組みの説明後、地下のポンプ水車や発電機等の設備を見学しました。

道の駅「木の香」で昼食をとり、早明浦ダムに向かいます。同ダムは四国の水瓶と呼ばれ、吉野川上流に位置し、堤高106m、堤延長400mの重力式コンクリートダムです。現在、治水機能を向上させるため放流設備を増設する再生事業を実施しています。早明浦ダムの概要および再生事業の説明後、ダム本体に放流管を増設する工事の現場を見学しました。

参加者からは、普段見ることのできない発電所内部や、ダム再生事業を見学できてよかったですとの声をいただきました。

本川発電所



本川発電所



道の駅「木の香」



早明浦ダム

